

【補充問題⑩—4】解答

国語 表現の工夫（B）	五年 組 番名前
<p>問一</p> <p>国語の授業で「表現の工夫」について学習した川田さんは、復習するためには表を作り、①～⑫の文を分類しようとしています。①と②の文までは入れることができました。残りの③～⑫の文を分類し、表を完成させましょう。</p> <p>① ドアがバタンと音を立てて閉りました。</p> <p>② なんて優しい人なんだ、あなたは。</p> <p>③ 松島や ああ松島や 松島や</p> <p>④ 彼はチーターのようにしなやかに走る。</p> <p>⑤ 空にはどんよりとした黒い雲が垂れ込めています。</p> <p>⑥ まるで太陽のように明るい笑顔だ。</p> <p>⑦ 今日も気温が三十五度を超えるなんて地獄だ。</p> <p>⑧ ごん、お前だったのか、いつも栗をくれたのは。</p> <p>⑨ 宿題を手伝ってくれるなんて神だ！</p> <p>⑩ 赤いマントをひらりとひるがえした。</p> <p>⑪ 赤ちゃんのほっぺたはまるでりんごのよう赤い。</p> <p>⑫ 何度も何度もじっくりゆっくり落ち着いて復習しよう。</p> <p>文の順序を逆にして、強調する。</p> <p>様子や状態を表したり、音を表したりする言葉。</p> <p>① ② ③ ⑦ ④ ⑤ ⑧ ⑫ ⑨ ⑥ ⑪ ⑩</p>	

説明

解答欄

「（まるで）～のようだ」などたとえであることを示す言葉を使い、ある物事を、他の物事にたとえる。「（まるで）～のようだ」などを使わずに、ある物事を、他の物事にたとえる。

同じ言葉や似た言葉を繰り返して強調したり、リズムを整えたりする。

文の順序を逆にして、強調する。

様子や状態を表したり、音を表したりする言葉。